

DOWAS NEWS

2011

Vol14 No.1



第14回海洋深層水利用学会全国大会報告

山本隆司（海洋深層水 2010 久米島大会実行委員会 委員長）… 1

海洋深層水利用学会 2011 年度 定期総会・理事会報告

海洋深層水利用学会事務局… 4



海洋深層水利用学会

第14回海洋深層水利用学会全国大会報告

山本隆司（海洋深層水 2010 久米島大会実行委員会 委員長）

平成22年11月18日～19日の2日間にわたり、沖縄県久米島町におきまして第14回海洋深層水利用学会全国大会 海洋深層水 2010 久米島大会（海洋深層水取水・研究所開所10周年記念大会）が開催されました。ご参加、ご協力いただいた皆様に感謝いたします。大会の概要を下記に報告いたします。

1. 大会概要

会期：平成22年11月18日（木）～11月19日（金）
 会場：沖縄県久米島町具志川農村環境改善センター
 後援：文部科学省・水産庁・沖縄県・久米島町
 協賛：久米島海洋深層水連絡協議会（19社）
 参加者数：127名（会員71名、非会員35名、学生2名、スタッフ19名、ハワイ・韓国・台湾より参画）

2. 講演件数

口頭発表：5セッション 27題
 「海洋・水質関連」：3題
 （座長：池田知司・環境総合テクノス）
 「生物・水産関連」：11題
 （座長：鈴木秀和・東京海洋大学／
 今田千秋・東京海洋大学大学院）
 「農業・畜産関連」：2題
 （座長：白石學・マリノフォーラム21）

「健康・医療関連」：4題

（座長：津嶋貴弘・高知県海洋深層水研究所）

「利活用システム関連他」：7題

（座長：大内一之・東京大学）

3. 特別シンポジウム

海洋温度差発電開発先進国である米国ハワイ州と、実証研究を開始しつつある台湾からの招待者を含め、5名の著名人による特別講演に加え、パネルディスカッションを行いました。

テーマ：「我が国における深層水の冷熱ならびに海洋温度差発電利用の現状と将来性」

プログラム：

①趣旨説明

高橋正征（東京大学名誉教授・高知大学名誉教授）

②海洋温度差発電の現状と我が国の2030年に向けたロードマップ

池上康之（佐賀大学海洋エネルギー研究センター）

③海洋深層水の利活用

Guy Toyama (Friend of NELHA)

④台湾台東県における海洋深層水利活用の最新動向

李士哇（台湾石材・資源産業研究発展センター）

⑤台湾におけるオフィス冷房および冷水性魚類養殖に対する海洋深層水の冷熱利用

黄秉益（台湾石材・資源産業研究発展センター）



会場の具志川農村環境改善センター



オープニング風景（高橋会長の開会挨拶）



研究発表講演状況



海洋深層水関連商品の展示コーナー

⑥久米島海洋温度差発電複合利用

山城保雄 (久米島町プロジェクト推進室長)

⑦パネルディスカッションの部

主テーマ：我が国における「深層水の冷熱ならびに OTEC 利用」加速への提言

4. 特別講演「東京大学が伊豆大島深層水を利用して行う平成 21 年度研究計画」

東京大学が保有する伊豆大島の深層水取水施設と研究内容の紹介に加え、今後、共同研究の場として同施設を開放したいとの説明があり、海洋深層水に関する研究と利活用が一段と進むものと期待されます。

5. 懇親会

日時：平成 22 年 11 月 18 日 (木) 18:30~21:00

会場：イーフビーチホテル

参加人数：120 名

概要：会場をホテルに移し、大会参加者や地元役員等が多数参加して行われました。地元の民謡居酒屋 島風による島唄のライブもあり、全国から集まった会員の相互交流も活発に行われ大いに盛り上がりました。

6. 見学会

- ①久米島の久米仙工場 (比屋定バンタ経由)
- ②沖縄県海洋深層水研究所
- ③久米島海洋深層水開発(株) (海ぶどう)
- ④バーデハウス久米島 (深層水スパ体験)



特別シンポジウム・
パネルディスカッションの状況
(座長：高橋会長)



パネラーの皆様
(左側より佐賀大・池上先生、Friends of
NELHA・ガイ トヤマ氏、台湾石材資源センター・
李部長、黄研究員、久米島町・山城室長)

7. おわりに

本大会の企画と準備は、下記メンバーで構成される2010 久米島大会実行委員会が中心となって行われました。これらの方々に厚くお礼を申し上げます。

実行委員会

白石 學 ((社) マリノフォーラム 21)

藤田大介 (東京海洋大学)

鈴木秀和 (東京海洋大学)

池田知司 ((株) 環境総合テクノス)

大道 敦 (久米島海洋深層水連絡協議会)

安里一月 (久米島海洋深層水連絡協議会)

棚原哲也 (久米島漁業協同組合)

兼島盛吉 (沖縄県海洋深層水研究所)

平田光一 (久米島町役場商工観光課)

清水勝公 (清水建設 (株))

海洋深層水利用学会 2011 年度定期総会報告（事務局）

【総会概要】

日時：2011 年 6 月 3 日（金）15：00～15：30
 場所：大阪府立大学 学術交流会館 多目的ホール

【配布資料】

海洋深層水利用学会 2011 年度定期総会議案書

【議事】

1. 2010 年度事業報告，収支報告，監査報告が承認された。
2. 2011 年度事業計画，予算が承認された。

2010 年度事業報告

(1) 定期総会および理事会

①2010 年度定期総会

開催日：2010 年 5 月 28 日（金）
 場所：東京海洋大学品川キャンパス

②2010 年度理事会

2010 年度中に 9 回の理事会を開催。

(2) 研究発表会

第 14 回海洋深層水利用学会全国大会「海洋深層水 2010 久米島大会」（海洋深層水取水・研究所開所 10 周年記念大会）

開催日：2010 年 11 月 18 日（木）～19 日（金）
 開催場所：久米島町具志川農村環境改善センター
 研究発表数：27 題
 特別シンポジウム：5 題
 特別講演：1 題
 参加者：127 名（会員：71 名，非会員：35 名，学生：2 名，スタッフ：19 名，ハワイ・韓国，台湾より参加）

(3) 論文誌

①海洋深層水研究 第 11 巻 第 1 号

発行年月：2010 年 10 月（論文 2 編＋講演録 5 編＋NL）

②電子投稿フォーマットの整備

(4) ニュースレター

①Vol. 13, No. 1（2011 年 1 月発行）

ニュースレター：東京大学伊豆大島海洋深層水取水施設について（大内一之 東京大学大学院工学系研究科）

シリーズ：「DSW 縁の下の力持ち④～深層水を支える人々～」富山県海洋深層水編（松村航 富山県農林水産総合技術センター 水産研究所）

(5) ホームページ

①既存ページの更新

- ・各会開催案内・報告（総会，理事会），活動内容報告
- ・発行物の掲載・案内：ニュースレター（Vol. 13, No1），論文誌目次（第 11 巻第 1 号）
- ・取水分水施設ページの更新：新規追加 1 件（東京大学新領域 伊豆大島深層水施設）
- ・団体会員紹介ページの更新：新規追加 1 件（株式会社ディーエイチシー），更新 1 件
- ・リンクページの更新：新規追加 1 件（明王物産株式会社）
- ・各委員会ページ更新

②会員宛メールニュースの配信

- ・No.15～19 を配信
- ・会員専用ページ内に配信記録を掲載

③全国大会の案内配信・申込み受付

④情報提供（第 2 回伊豆大島海洋深層水シンポジウム案内，高知大学教員募集）をお知らせ欄に掲載

(6) 事務局報告

- ・入退会希望者は全員承認
- ・2010 年度除名者：永井彰

2010年度 決算報告

2010年度収支報告
2010年度一般会計収支報告書

		予算		決算	単位(円) 差額
収入の部					
会費収入					
個人会費収入	5,000 *158	790,000	5,000 *157	785,000	-5,000
学生会費収入	2,500 *2	5,000	2,500 *3	7,500	2,500
団体会費収入	50,000 *45	2,250,000	50,000 *46	2,300,000	50,000
未納会費回収					
個人会費収入	5,000 *35	175,000	5,000 *40	200,000	25,000
学生会費収入	2,500 *1	2,500	2,500 *1	2,500	0
団体会費収入	50,000 *3	150,000	50,000 *3	150,000	0
その他の収入					
雑収入		47,250		47,250	0
総会懇親会参加費	5,000 *30	150,000	5,000 *29	150,000	0
論文誌売上費		0		4,160	4,160
事前払い金等		0		10,000 ※	10,000
利息		0		978	978
当期収入合計(A)		3,569,750		3,657,388	87,638
前年度繰越金		3,449,629		3,449,629	0
収入合計(B)		7,019,379		7,107,017	87,638

支出の部					
事業費					
総会		180,000		226,620	-46,620
研究発表企画委員会		500,000		326,813	173,187
論文誌編集委員会		1,250,000		555,994	694,006
HP/NL編集委員会		400,000		347,130	52,870
外国送金取引差額		0		1,509	-1,509
20周年記念事業積立金		300,000		300,000	0
事務局経費					
委託費		1,200,000		1,200,000	0
消耗品費				62,140	
通信運搬費		300,000		107,805	101,035
旅費				29,020	
当期支出合計(C)		4,130,000		3,157,031	972,969
当期収支差額(A)-(C)		-560,250		500,357	
次年度繰越金(B)-(C)-※				3,939,986	

2010年度特別会計収支報告書

	予算	決算	単位(円)
収入の部			
20周年記念事業積立金	300,000	300,000	
利息	0	106	
当期収入合計	300,000	300,000	
前年度繰越金	600,506	600,506	
収入合計	900,506	900,612	

2011 年度

事業計画

(1) 総会および理事会

① 2011 年度定期総会

開催日：2011 年 6 月 3 日（金）

場所：大阪府立大学 学術交流会館

② 2011 年度理事会

第 1 回理事会

開催日：2011 年 6 月 3 日（金）

場所：大阪府立大学 学術交流会館

他 2 回程度開催

(2) 研究発表会

① 第 15 回海洋深層水利用学会全国大会「海洋深層水 2011 伊豆赤沢大会」を開催予定

② 開催場所：静岡県伊東市伊東商工会議所ホール

③ 開催予定日：2011 年 11 月 17 日（木）～18 日（金）

④ 研究発表及びポスターセッション 35 題程度、特別講演「海洋深層水の近い将来に向けた利活用について語る」等を企画中

(3) 論文誌

① 海洋深層水研究 第 12 巻 第 1 号・2 号・3 号を発行予定

※第 2 号については従来の全国大会要旨集を論文誌と位置付け会員全員に配布

② 目次欄の種別明確化

③ 投稿フォーマットのホームページ掲載

(4) ニュースレター

・ Vol. 14, No. 1～No. 4 発行（2011 年 6, 9, 12 月, 2012 年 3 月）

・ 内容：ニュースレター，特集，シリーズ「DSW 縁の下の力持ち」，報告等

(5) ホームページ

① 情報発信

・ ニュースレターの掲載：ニュースレター編集委員会提供の原稿をアップ

・ 発行物の掲載・案内：ニュースレター，論文誌目次

・ 各会案内・報告の掲載：事務局・各委員会提供

の原稿をアップ（定期総会，理事会，研究発表会）

・ 会員からの情報提供

② メールニュースの配信

③ 研究発表会（全国大会）のページ開設（メニューバーの創設），ホームページからの申し込み

④ 既存ページの更新・追加 他

・ 書籍紹介，団体会員紹介の継続募集

・ その他（研究会活動報告，新パスワードの発行等）

2011 年度予算

2011 年度一般会計予算案

				単位(円)
収入の部				
会費収入				
個人会費収入	5,000	*147		735,000
学生会費収入	2,500	*4		10,000
団体会費収入	50,000	*46		2,300,000
未納会費回収				
個人会費収入	5,000	*11		55,000
学生会費収入	2,500	*0		0
団体会費収入	50,000	*0		0
当期収入合計[A]				3,100,000
【2010年度繰越金】				3,939,986
収入合計[B]				7,039,986
支出の部				
事業費				
総会				30,000
研究発表企画委員会				500,000
論文誌編集委員会				1,200,000
HP/NL編集委員会				440,000
20周年記念事業積立金				300,000
事務局経費				
委託費				1,200,000
その他事務経費				200,000
当期支出合計[C]				3,870,000
次年度繰越金[B]-[C]				3,169,986
支出合計				7,039,986
当期収支差額[A]-[C]				-770,000

20 周年特別会計予算案

		単位(円)
収入の部		
20周年記念事業積立金		300,000
【2010年度繰越金】		900,506
収入合計		1,200,506